

## 2013 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [ 赤穂市 Sherry 英語教室 ] 担当教諭名 [ 塩飽 隆子 ] ( 中学1・2・3年 13名 )

交流相手国 [ メキシコ ]

海外学校名 [ Secundariay Preparatoria Lomas Del Valle ] 担当教諭名 [ Marilu Fierros ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

アートマイルに関連した 実施教科・時間数	教 科		単 元 名	時間数
	英語		英語で自分を語ろう！相手を知ろう！	30
	課外活動		思いを形にしよう！	5

### ■作品について教えてください。

題 (テーマ)	OUR DREAMS
絵に込めたメッセージ	日本の生徒もメキシコの生徒も一人ひとりが自分の夢を持っている。地球の反対側に住んでいる同世代と夢でつながり、友情を育んだ。“夢が私たちの未来を創る！”
	

### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
今年の交流相手は昨年と同じ学校だったため、個と個のつながりがより深まることをねらいとして、テーマを「将来の夢」にした。地球の反対側で同じ時間を生きている同世代が、自分たちと同じことを考えていたり全く違ったことを考えていることに感動と刺激を受け、自分を見つめ直し、将来の夢の実現に向けて目標を考える良い機会となった。	テレビ会議を実施するに当たっては時差が課題となる。時差が大きい国とテレビ会議をするにはお互いかなりの調整が必要である。1回目のテレビ会議は相手が夜に学校に集まり、2回目のテレビ会議は日本側が朝早く集まって実施した。

### ■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
他学年の生徒、親、地域の人に見てもらった。	「生徒ひとり一人の思いが絵に詰まっているのも素晴らしいが、それが全体として調和しているのがまた素晴らしい」とたくさんの方から褒めていただいた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	9月	フォーラムで文章と写真で自己紹介をするだけでなく、ビデオも作成してアップして伝えた。相手もビデオで自己紹介してくれた。	ビデオ作成では、自分の思いが相手に伝わるように話すことを意識して取り組んだ。英語で伝えることの楽しさと世界のどこの人とでも英語でつながれることを実感した。	英語
情報収集	10月	絵のテーマが「私たちの夢」だったので、情報収集というよりはそれぞれが自分の将来の夢について思いを相手に伝えた。	自分の思っていることを恥ずかしがらずに書けた。メキシコの生徒が自分の将来について具体的にしっかりと考えていることに驚き、刺激を受けた。	英語
テーマ検討	11月	日本側もメキシコ側も一人ひとり自分の夢をフォーラムに書き、ビデオメッセージで伝え、テレビ会議で相手と語り合った。	国は違っても同じ夢を持っていることに共感したり、日本では考えられない夢を持っていることに驚いたりして、夢を語り合うことで仲良くなった。メキシコの生徒が自分の将来像をしっかり持ち、今何をすべきかを考えて努力していることを知り、日本の生徒たちは大いに刺激を受け、「自分たちは幼いな」と見つめ直していた。	英語
制作	12月	似た夢を持つ者同士のグループに分けて、それぞれのパーツで自分たちの夢を描いた。	自分のことを描くので、思いを込めた描くことができた。	課外活動
鑑賞	3月	「相手の絵を読み取ろう」を念頭に鑑賞した。最後にテレビ会議でお互いの絵について意見交換をした。	相手の絵をよく観て何を表現しているのかをじっくり考えていた。全体が調和していることに感動していた。	英語

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:あまり重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	C	3	昨年同じ相手とお互いの文化について学習したので、今回は自分たちの文化についてあらためて調べなかった。
異文化の理解	B	4	テレビ会議の時に相手がメキシコのことをたくさん教えてくれたのでもっと知りたくなって相手が絵を制作しているときに調べた。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	A	5	フォーラムやテレビ会議で相手に自分の思いを積極的に伝えよう、相手の思いに関心を持って聞いて理解しようとしていた。
情報活用能力 (情報収集・発信)	A	4	テーマが自分たちの将来の夢だったので情報収集をすることはなかった。フォーラムやテレビ会議で英語で積極的に発信した。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	A	5	それぞれの将来の夢を語り合うことで、クラス内での信頼関係が増し、相手とは心が通じる友だちになったような関係が作れた。
協働する力 (役割分担・協力)	A	5	クラス内だけでなく、相手と教え合い、学び合う協働学習を充実させることができた。
学習を追究する意欲	B	5	最後まで大変熱心に取り組んでいた。相手のことをもっと知りたいという気持ちが、交流が進むにつれて強くなっていった。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	B	5	相手に自分の思いを伝えたい気持ちで描くことができた。相手の気持ちを考えながら描くことができた。
作品を鑑賞する力	B	5	相手が何を絵に表したのかについてじっくり考え、感じ取ることができた。作品を通してますます相手を大切に思うことができた。